

MONARCH® ADTP2 ECOCUT 使用説明書

本書は Avery Dennison® Monarch® EcoCut™ Tabletop Printer 2 用です。EcoCut はライナーでなくラベル素材を介してカットするように設計されています。

EcoCut は連続用紙で、ブラックマークやダイカットはありません。プリンタの用紙のタイプを**連続**に設定してください。プリンタのフィードモードをオンデマンド(ピール)モードまたはライナー巻き取り(ライナー巻き取り付きピール)モードに設定することをお勧めします。

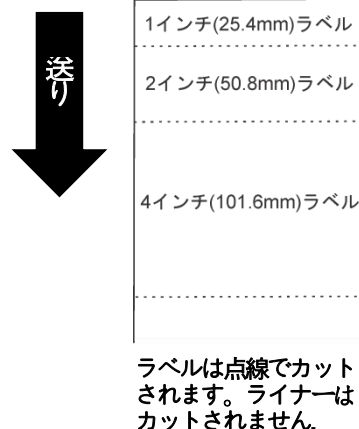
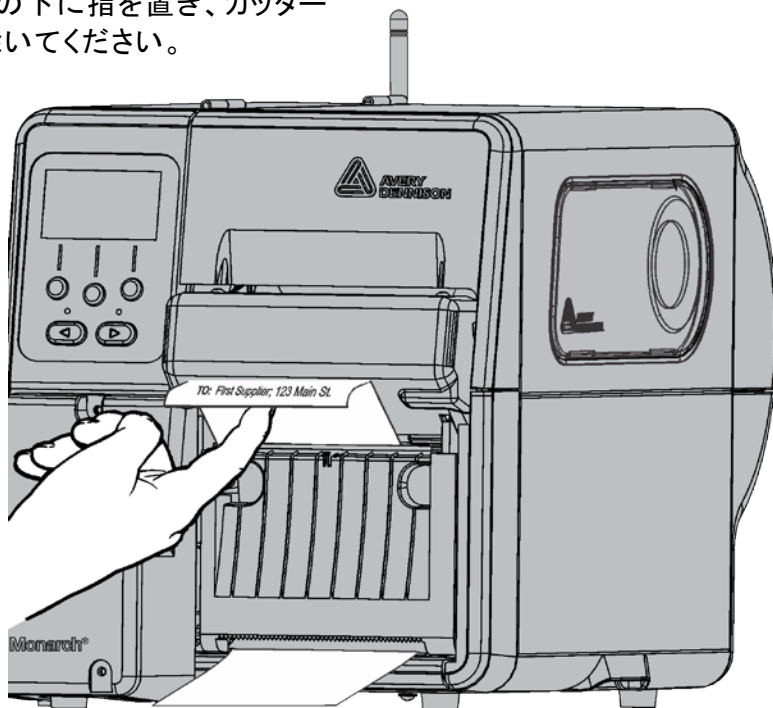
- ◆ ピールモードで操作するために、ピールシュートがすでにインストールされています。プリンタはラベルをライナーから分離し、ライナーはプリンタの正面から用紙を排出します。
- ◆ ライナー巻き取りでピールモードで操作するためには、ピールシュートを取り外してください。プリンタはラベルをライナーから分離し、ライナーは用紙ロールのそばの巻き取りリールに収集されます。
- ◆ 非ピールモードで操作するために、切り離しエッジを取り付けます。
- ◆ 各プリントジョブのための送長さは、フォーマット内やプリンタのメニューで設定された長さに応じて、変更することができます。詳細は、「用紙オプションの設定」を参照してください。

この文書に所収の情報は、これ以前の版の情報に優先します。最新情報に関してはウェブサイト (www.printers.averydennison.com) でご確認ください。

注意: カッターには指やその他のいかなる物も置かないでください。

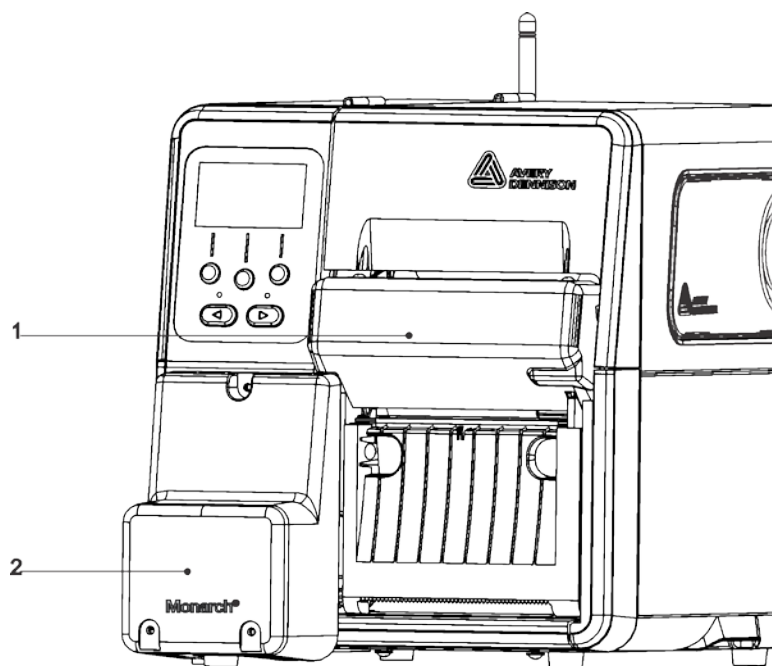
EcoCut の役に立つヒント

- ◆ 印刷済みのラベルを取り除く場合は、カッターカバーをガイドとして使用し、必ず上に上げてください。ラベルを取り除くときには引っ張らないでください。ラベルが破れたり、プリンターが記録を失うことがあります。
- ◆ オンデマンドモードでの 6.0 インチまたはそれ以上に長いラベルには帯電が発生し、プリンタのピールドアに張り付く場合があります。印刷済みのラベルの下に指を置き、カッターカバーをガイドとして使用し、上に上げて取り除いてください。
- ◆ 最良の性能を得るために、本書内にあるクリーニングの指示に従ってください。
- ◆ EcoCut プリンタは、エイブリィ・デニソンが承認した用紙を使用した場合のみ、保証が有効となります。
- ◆ 本プリンタでは標準ダイカット(EcoCut でない)用紙を使用することも可能ですが、その場合はカッターカートリッジを取り外す必要があります。詳細は、「カッターカートリッジの交換」を参照してください。

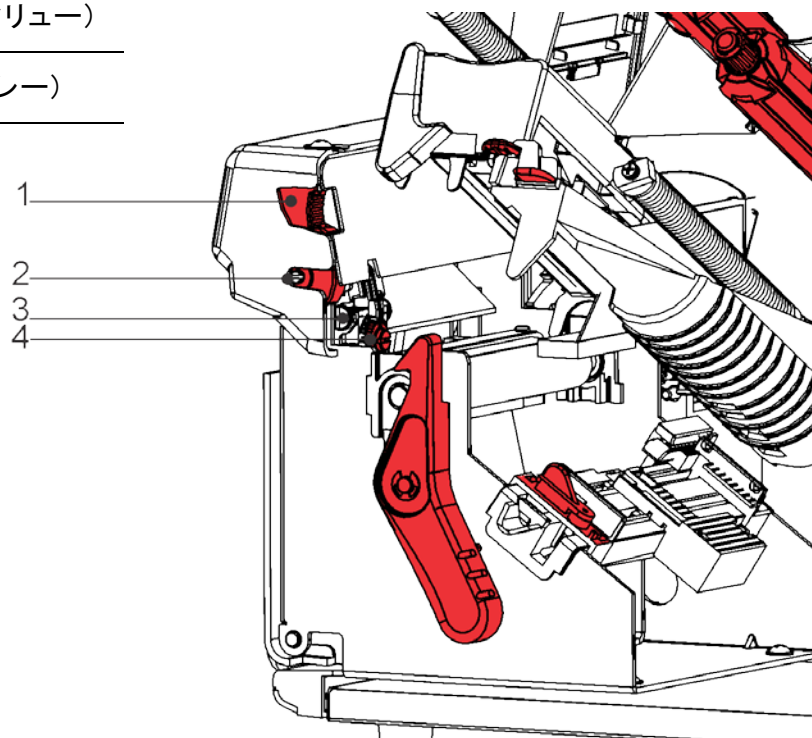


概説

1	カッターカバー
2	モーターカバー

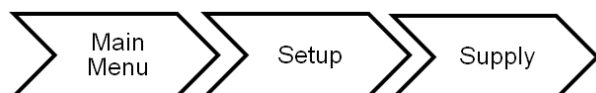


1	カッターカートリッジリリース
2	カッターホームポジション(スクリュー)
3	カッターカートリッジ(ダークグレー)
4	カットの奥行のダイヤル(赤)



用紙オプションの設定

用紙やリボンを装填しプリントジョブを送る **前**にプリンタを希望の操作に設定します。



最良の性能を得るために、以下の推奨事項をご使用ください。

オプション	選択	推奨されるもの
用紙のタイプ	E アパーチャー/E ダイカット/E ブラックマーク/ 連続/ C アパーチャー/C ダイカット/C ブラックマーク/C タグ エッジ	連続
リボン	いいえ/はい/高エネルギー	下記を参照
送りモード	連続/オンデマンド/ライナー巻き取り	オンデマンド
カットモード	無効/各タグのカット	各タグのカット
非インデックス長	フォーマット 長を使用 / イメージ長を使用	フォーマット 長を使用

用紙のタイプの設定

連続が推奨されます。それ以外の設定を使用すると、誤操作や用紙の不良などを引き起こす原因となります。

リボンの設定

感熱紙の場合は、リボンは不要です。熱転写の場合は、リボンを装填してください。詳細は、「リボンの装填」を参照してください。

送りモードの設定

オンデマンドはデフォルト 設定です。 ライナー巻き取りモードはEcoCut の用紙で作動します。
連続送りモードを使用するには、「[非ピールモード用の用紙を装填します。](#)」

カットモードの設定

用紙のカット方法を設定します。このプリンタには回転刃(ピザカッター)が装備されています。カッターのメンテナンスに関する情報は、「サプライパスからの粘着剤のクリーニング」を参照してください。プリンタにはカットボタンがありません。ご使用のアプリケーション用に適切なカットモードを選択してください。

選択肢

実行結果

無効

カットしません。

各タグのカット

バッチの各タグの後にカットします この設定が推奨されます。

非インデックス長を設定

用紙はヘッダー長パラメータフォーマットの送長さ、または最後に印刷されたイメージ長に基づいてカットされます。



選択肢

実行結果

フォーマット長を使用

用紙をカットする場所を決定するために、フォーマットヘッダーで既定された長さを使用します。詳細は、パケット参照マニュアルの「フォーマットヘッダーの定義」を参照してください。

イメージ長を使用

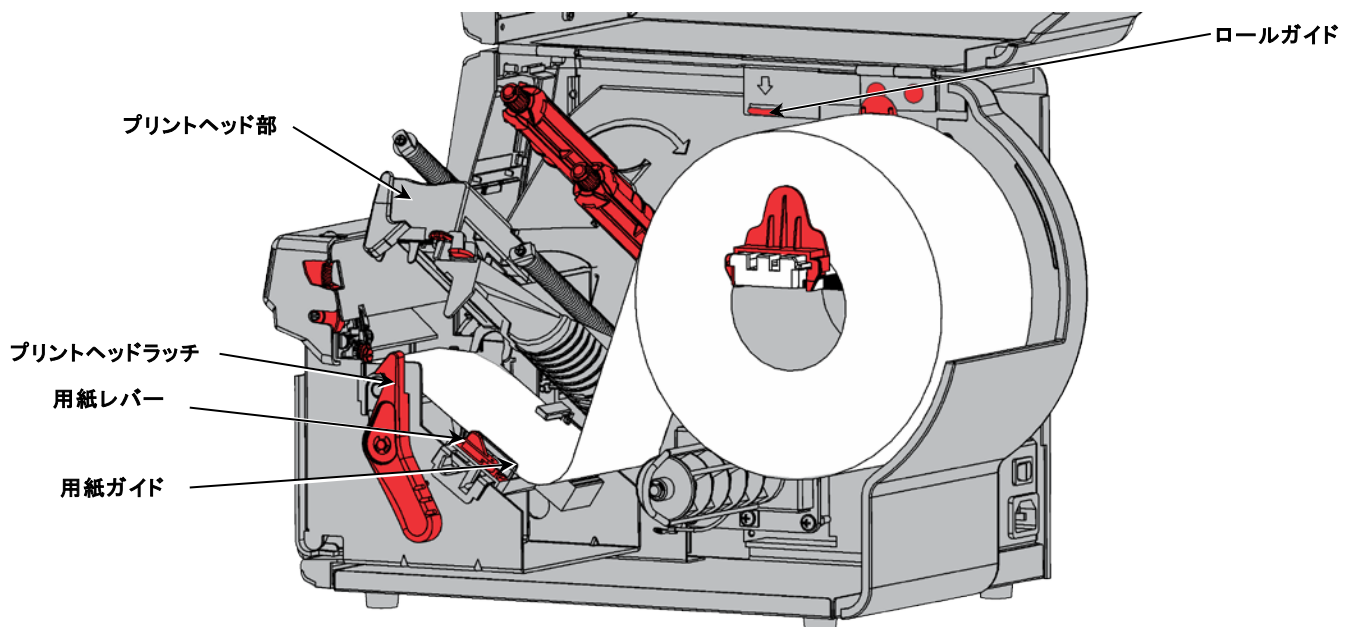
用紙をカットする場所を決定するために、最後に印刷された実際のイメージ長を使用します。例えば、最後に印刷したイメージが 375 ドット長の場合は、カットは 395 ドットで行われます。

このオプションの使用は、像の回転をサポートしていません。像の回転についての詳細は、システム管理者ガイドを参照してください。

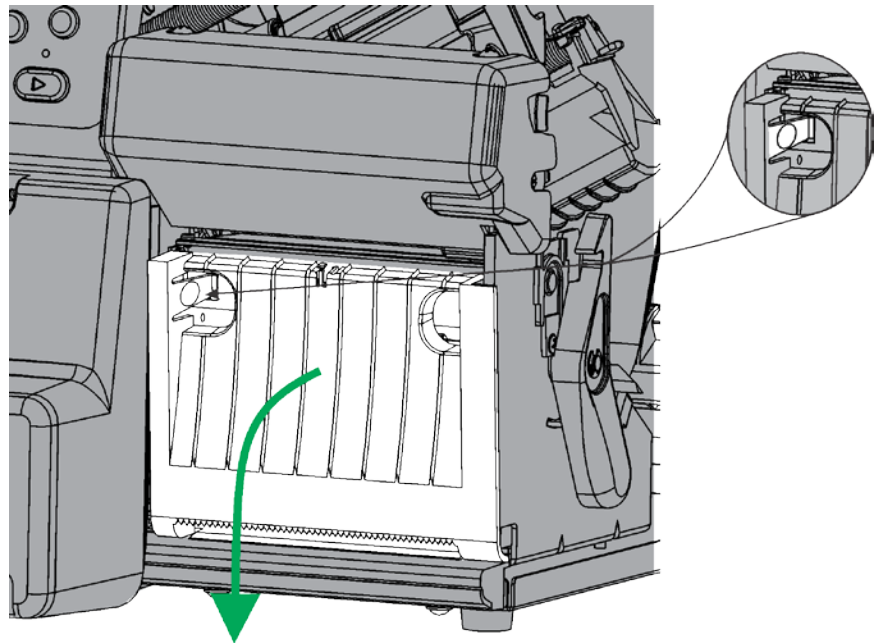
オンデマンドモード(ピールモード)のための用紙の装填

用紙やリボンを装填しプリントジョブを送る前に、プリンタを希望の操作に設定します。詳細は、「用紙オプションの設定」を参照してください。本プリンタでは標準ダイカット(EcoCut でない)用紙を使用することも可能ですが、その場合はカッターカートリッジを取り外す必要があります。詳細は、「カッターカートリッジの交換」を参照してください。

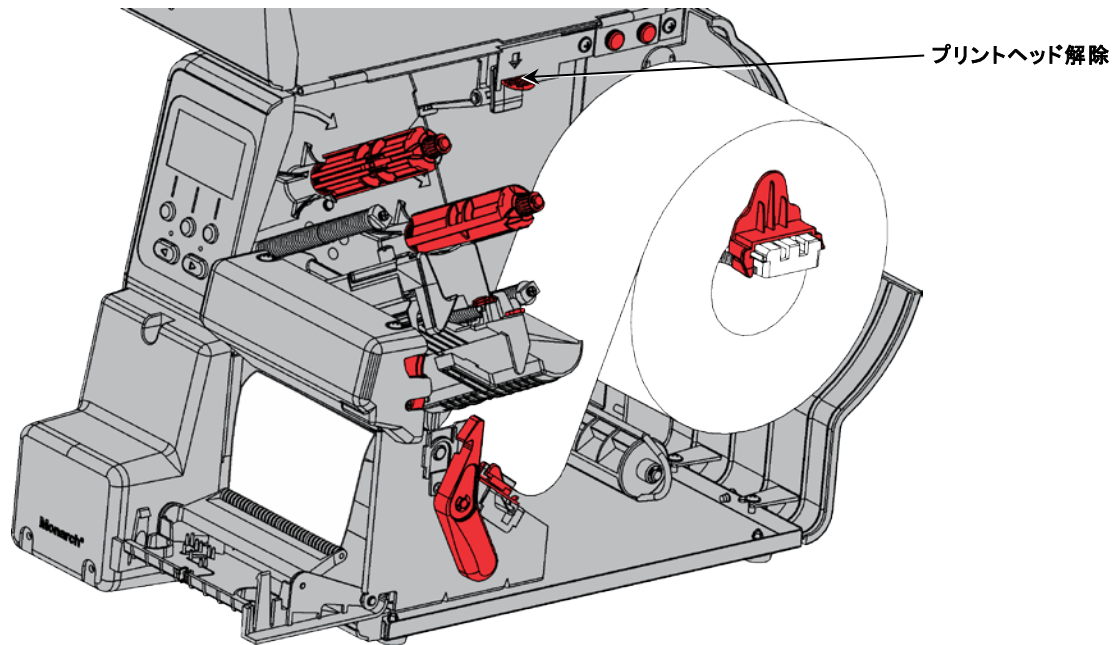
1. カバーを開けます。
2. プリントヘッドラッチを回して、プリントヘッドのロックを解除します。
3. プリントヘッド部を、所定の位置にロックされるまで持ち上げます。
4. 用紙ガイドを、用紙ロールに合うように調整します。用紙ロールは自由に動ける必要があります。
5. ロール用紙を用紙ホルダーに取り付けます。連続用紙ロールを上部から広げます。
6. 用紙レバーを回して用紙ガイドのロックを解除します。
7. サプライパスとカッターの間を通して用紙を送ります。
用紙をニブおよびダイカットセンサーの下に通します。



8. 用紙ガイドを用紙に触れる程度に調節します。用紙レバーを上に戻して、所定の位置にロックします。
9. 指や親指でピールドアタブを押し、プリンタのピールドアを開きます。

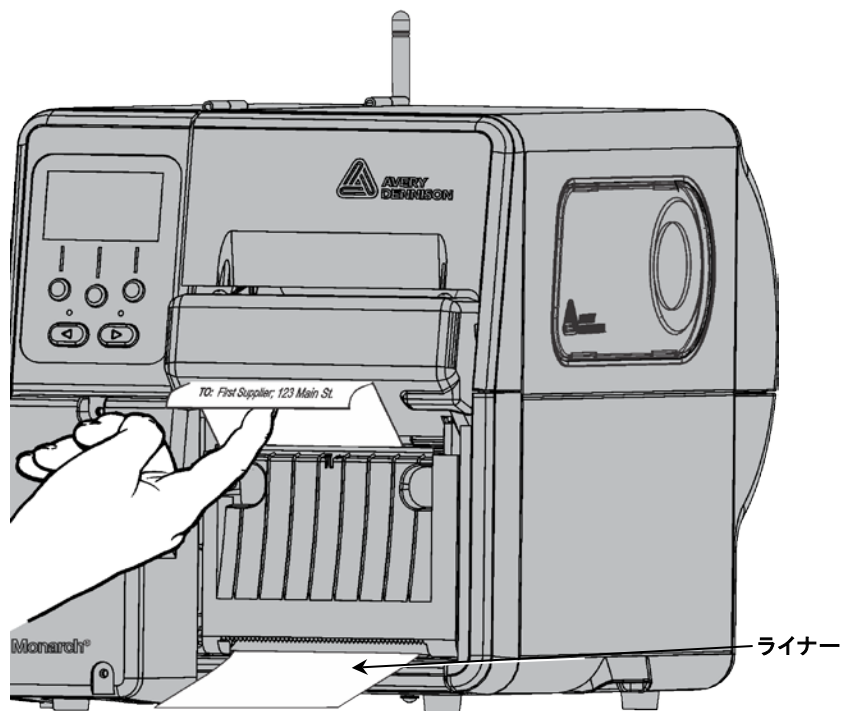


10. ピールドアの底部にある開口部を通して用紙を送ります。



11. ピールドアを閉じます。
12. プリントヘッドリリースを押します。
13. プリントヘッド部を、カチッと音がして所定の位置にはまるまで閉じます。
14. オクリを押して、用紙をプリントヘッドの下に配置します。

印刷済みのラベルを取り除く場合は、カッターカバーをガイドとして使用し、必ず上に上げてください。ラベルを取り除くときには引っ張らないでください。ラベルが破れたり、プリンターが記録を失うことがあります。



非ピールモード用の用紙の装填

非ピールモードを使用するために、切り離しエッジを取り付けます。プリンタの送りモードを連続に、カットモードを各タグのカットに設定します。バッチセパレーターはサポートされていません。

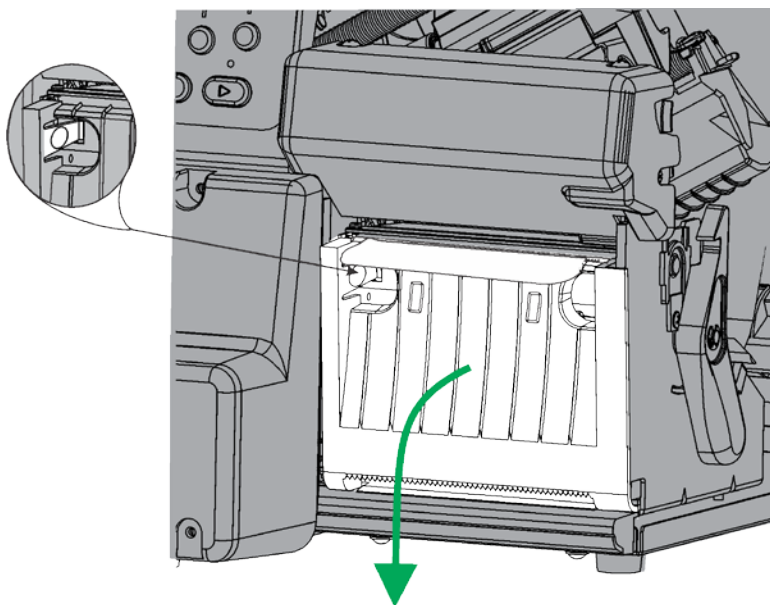
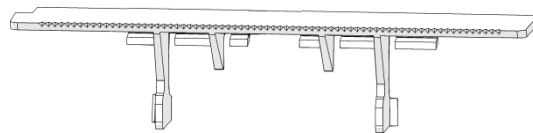
非ピールモードでのプリンタの動作

- ◆ プリンタは各ラベルの中間、およびバッチの最後のラベルの後で用紙をカットします。
- ◆ プリントジョブがこれ以上キューにない場合は、プリンタは用紙を送り出し、取り出します。用紙(ラベルとライナー)を切り離しエッジで下に引いて破ります。

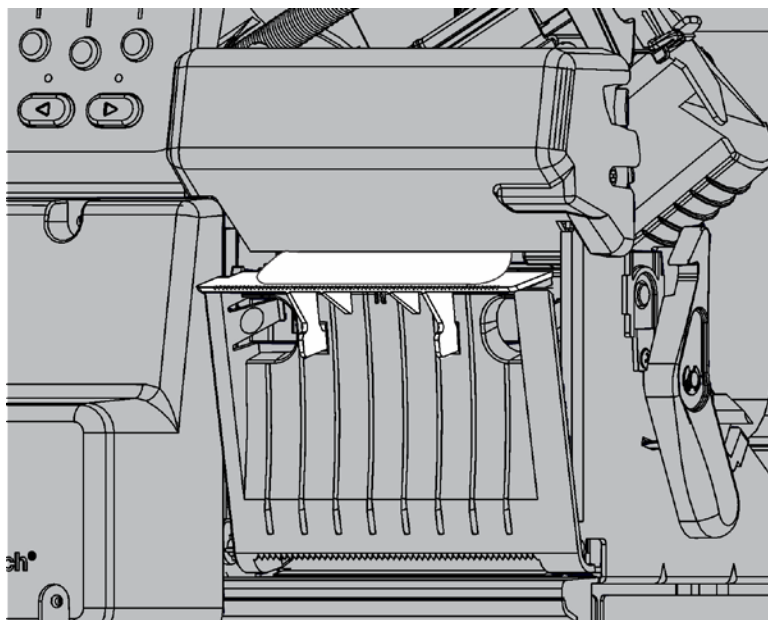
切り離しエッジの取り付け

切り離しエッジはプリンタのマニュアルに含まれています。

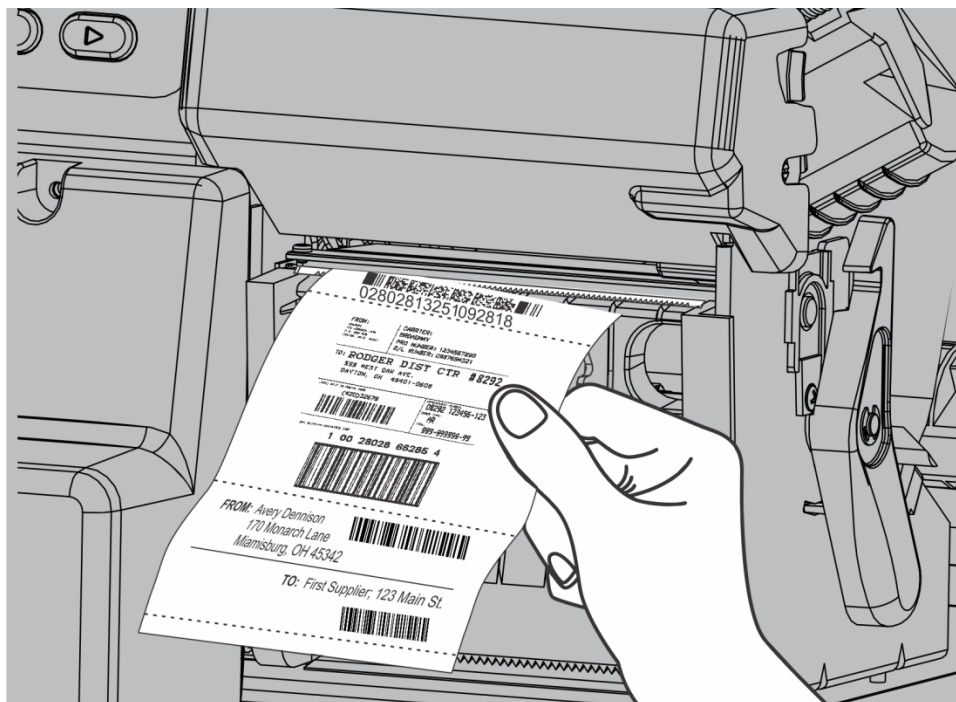
1. 「オンデマンドモード(ピールモード)のための用紙の装填」の 1 から 8 のステップに従ってください。
2. 用紙がピールドアから出ていることを確認してください。



3. ピールドアのタブを指や親指で押して、ピールドアを少し開きます。
4. 歯を上に向けて、切り離しエッジの背面をピールドアの中に掛けて留めます。
5. 切り離しエッジを下に回転させ、サポートクリップを所定の位置に留めます。



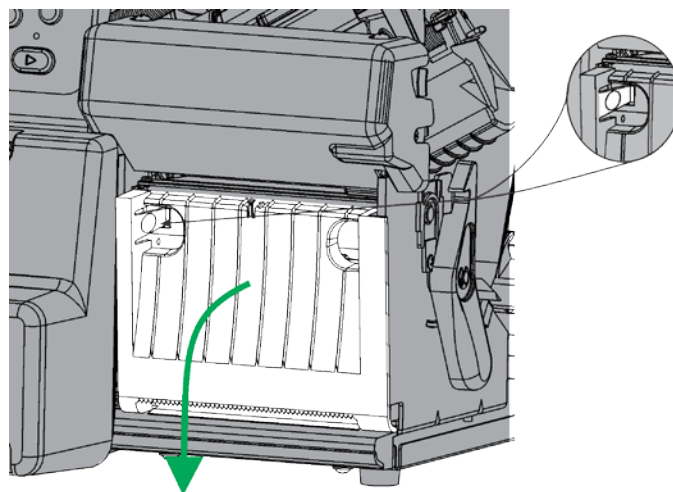
6. ピールドアを閉じます。
7. プリントヘッドリリースを押します。
8. プリントヘッド部を、カチッと音がして所定の位置にはまるまで閉じます。
9. オクリを押して、用紙をプリントヘッドの下に配置します。
10. 印刷済みのラベルを、切り離しエッジで切り取ります

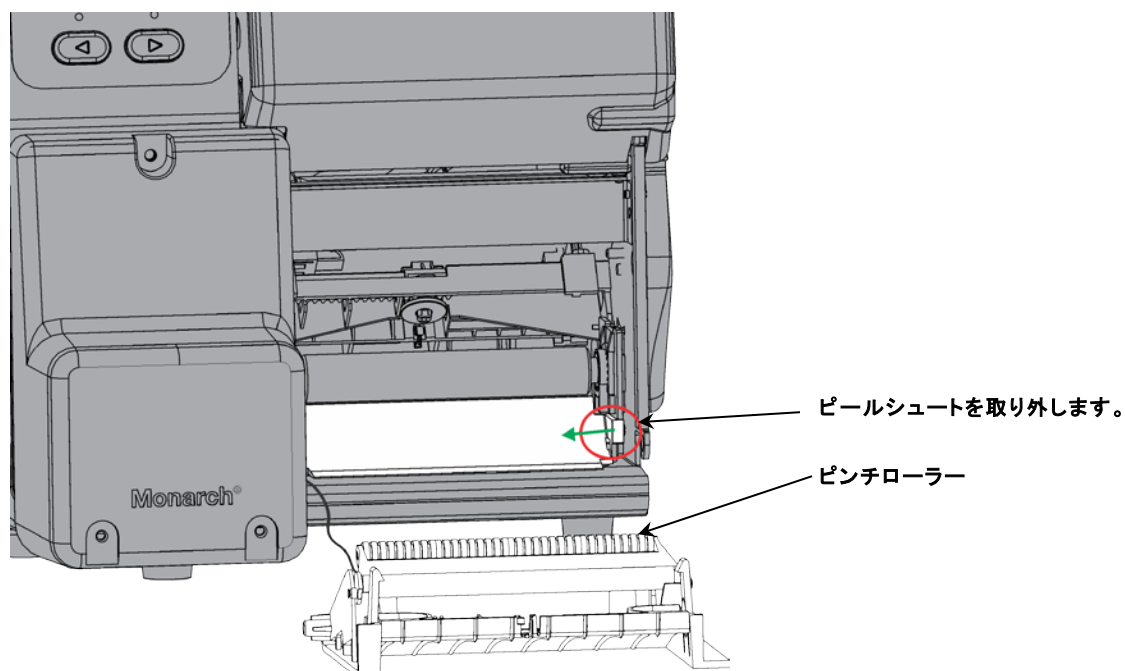


ライナー巻き取り用のピールシュートの取り外し

内部ライナー巻き取りを使用するには、ピールシュートを取り外します。ピールシュートは、ピールモードで操作するためにインストールされています。これは出口ドアの下部からライナーをガイドします。内部ライナー巻き取りには、ライナーはピールローラーの下を通る必要があります。ピールシュートは、この開口部を塞ぎます。

1. 指や親指でピールドアタブを押し、プリンタのピールドアを開きます。
2. ピールドアのヒンジを中に押し、ピールドアを取り外します。ケーブルは外さないでください。
3. 爪またはマイナスドライバーでピールドアをピールシュートの右側に押します。端をスライドさせ、シュートを取り外します。





4. ピールドアを再び取り付けます。

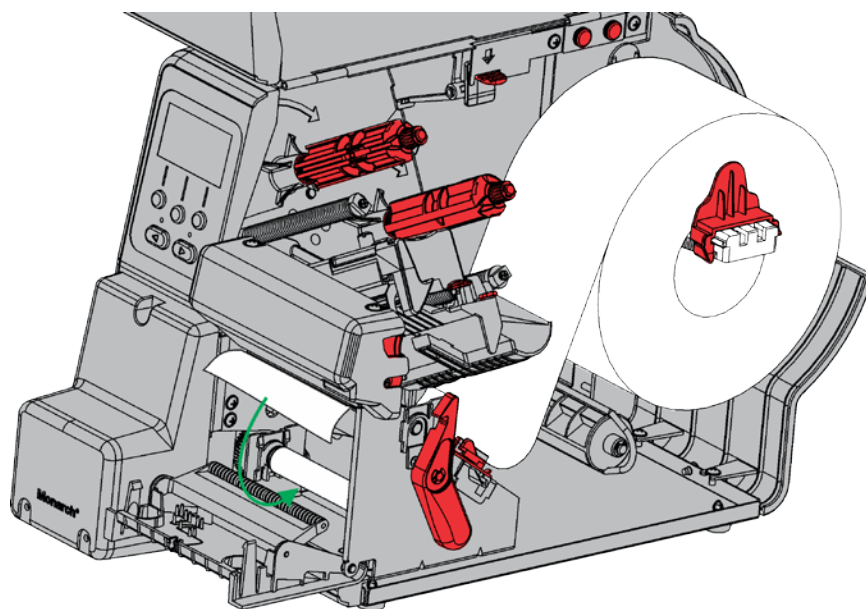
内部ライナー巻き取りのための用紙の装填

取り付けられている場合は、ピールシートを取り外します。詳細は、「ライナー巻き取り用のピールシートの取り外し」を参照してください。

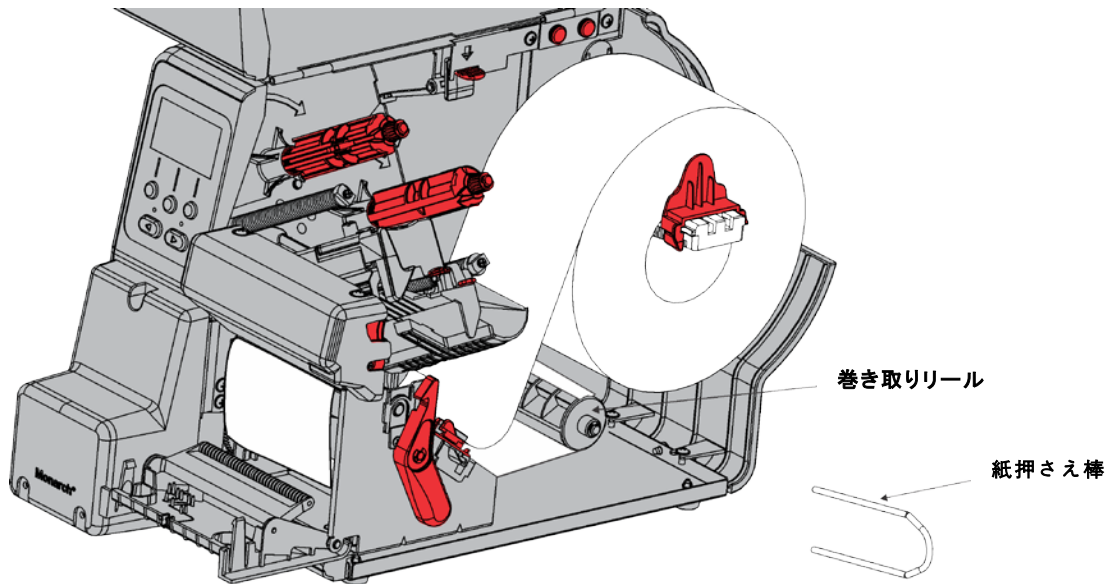
用紙やリボンを装填しプリントジョブを送る前に、プリンタを希望の操作に設定します。詳細は、「用紙オプションの設定」を参照してください。

用紙がプリントヘッドから 18 インチ(46cm)以上はみ出るようにして、ピールモード用の用紙を装填します。

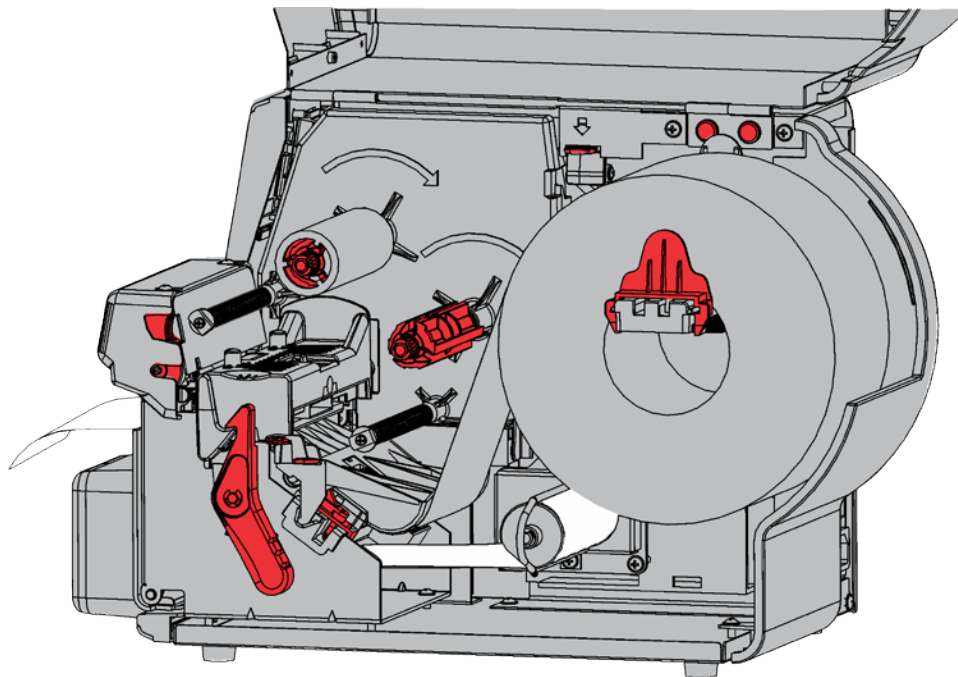
1. プリントヘッド部を、ロックを解除した後、所定の位置にロックされるまで持ち上げます。
2. 用紙をピールローラーの下に送ります。



3. 紙押さえ棒を取り外します。



4. 用紙を巻き取りリールの回りに、反時計回りに巻き付けます。
5. 紙押さえ棒の一端を用紙巻き取りリール内の溝に入れる間、ライナーを持ったままにします。他端が該当する溝に入るまで、紙押さえ棒を反時計回りにゆっくりと回します。
6. リールに、行き着くところまで紙押さえ棒をゆっくりとスライドさせます。



7. リールを反時計回りに回して、ライナーのたるみを取り除きます。
8. プリントヘッド部を、カチッと音がして所定の位置にはまるまで閉じます。
9. ピールドアを閉じます。

10. オクリを押して、用紙をプリントヘッドの下に配置します。

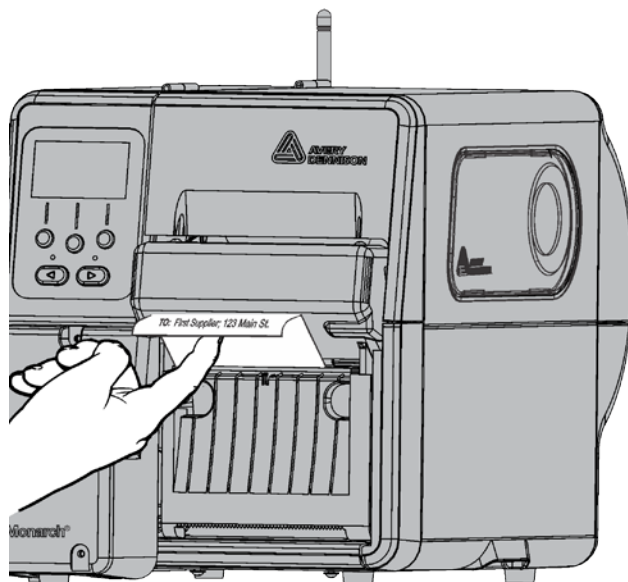
印刷済みのラベルを取り除く場合は、カッターカバーをガイドとして使用し、必ず上に上げてください。

満杯になったライナー巻き取りリールの取り外し

ライナー巻き取りリールが満杯になると、プリンターからアラートが発せられます。ライナー巻き取りリールは、ライナーの約半ロール分まで持ちこたえることができます。

注： ライナーは、巻き取りリールが満杯になる前に交換することができます。

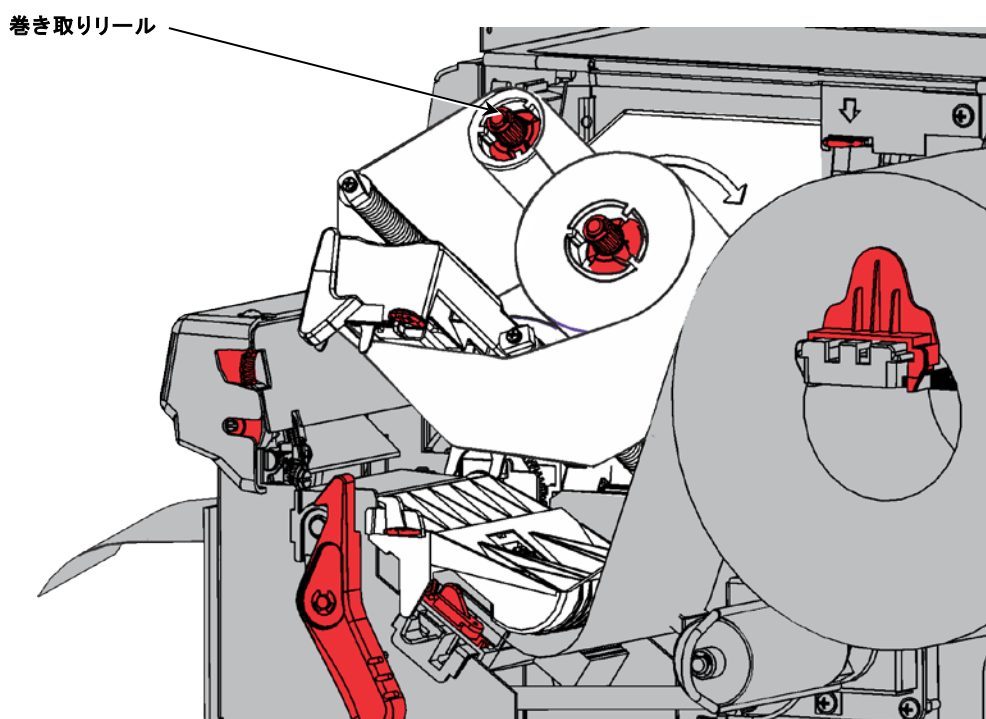
1. カバーを開けます。
2. プrintヘッドラッチを回して、プリントヘッドのロックを解除します。プリントヘッド部を、所定の位置にロックされるまで持ち上げます。
3. ピールドアを開きます。
4. ライナー巻き取りの紙押さえ棒を、ライナー巻き取りリールからゆっくりと引き抜きます。
5. はさみで巻き取りリールの前でライナーを切り離します。
6. ライナーを巻き取りリールから取り外します。
7. 用紙を装填しなおして、印刷を続けます。



リボンの装填

リボンの装填は図を参照してください。

巻き取りリールを、しわがプリントヘッドを越えるまで回転させます。リボンは真っ直ぐで、パスの全体にわたり中央に配置されていなければなりません。



カッターのホームポジションへの移動

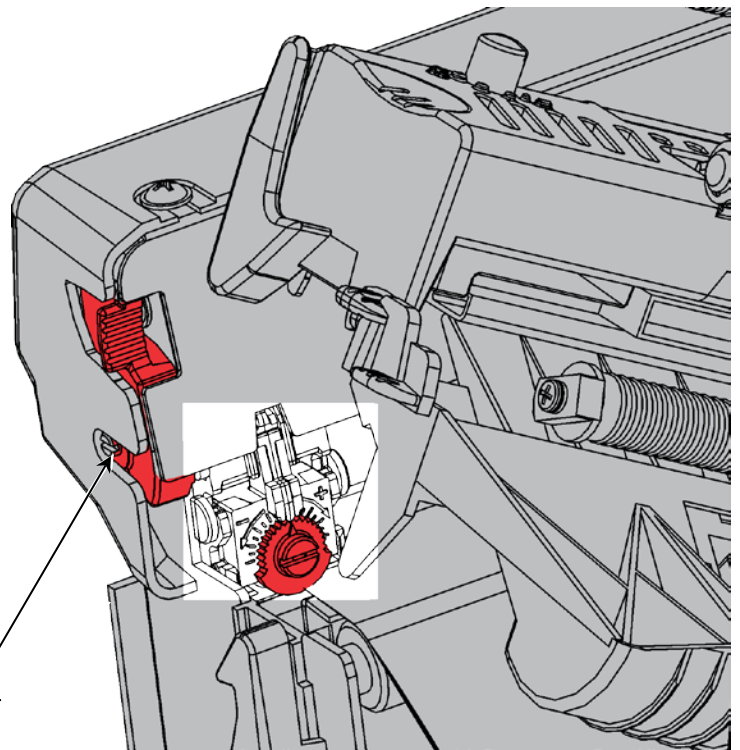
カッターが「ホーム」ポジション(プリントヘッドのそば)にあるかどうかチェックします。

ホームポジションにない場合、いくつかの方法でホームポジションに移動させることができます。

- ◆ 用紙が装填されたままプリントヘッドを閉じ、**オクリ**を押します。カッターがホームポジションに移動します。
- ◆ 小さいマイナスドライバーで、カッターカートリッジのスクリューを時計方向に止まるまで回します。カッターカートリッジは、スクリューの回転と一緒に、ホームで止まるまでわずかに移動します。
- ◆ プリンターのコントロールパネルを使用して、← または → を押します。カッターカートリッジが反対側に移動します。

カッターが移動しない場合は、テクニカルサポートにご連絡ください。

スクリューを回します



カッタージャムのクリア

カッター内で用紙が詰まった場合は、ディスプレイが赤色に変わり、エラー759が表示されます。

1. **エスケープ**を押して、エラーをクリアします。カッターカートリッジの下で用紙が詰まった場合は、手動でカッターを移動させます。小さいマイナスドライバーで、カッターカートリッジのスクリューを用紙詰まりがとれるまで、左右に回します。

2. サプライパスをクリアし、カッターから詰まった用紙を取り除きます。

注意: カッターの刃の近くに指を置かないでください。

3. 粘着剤が付着している場合は、サプライパスをクリーニングします。詳細は、「サプライパスからの粘着剤のクリーニング」を参照してください。

サプライパスからの粘着剤のクリーニング

サプライパスを定期的にクリーニングするか(約 6 万インチごと)、または粘着剤の付着が見られた場合にクリーニングしてください。約 6 万インチごとに、サプライパスのクリーニングの勧告のプロンプトがプリンタに表示されます。カッターのクリーニングはプリンタがアイドル状態(有効なプリントジョブが無い状態)の間のみ行えます。



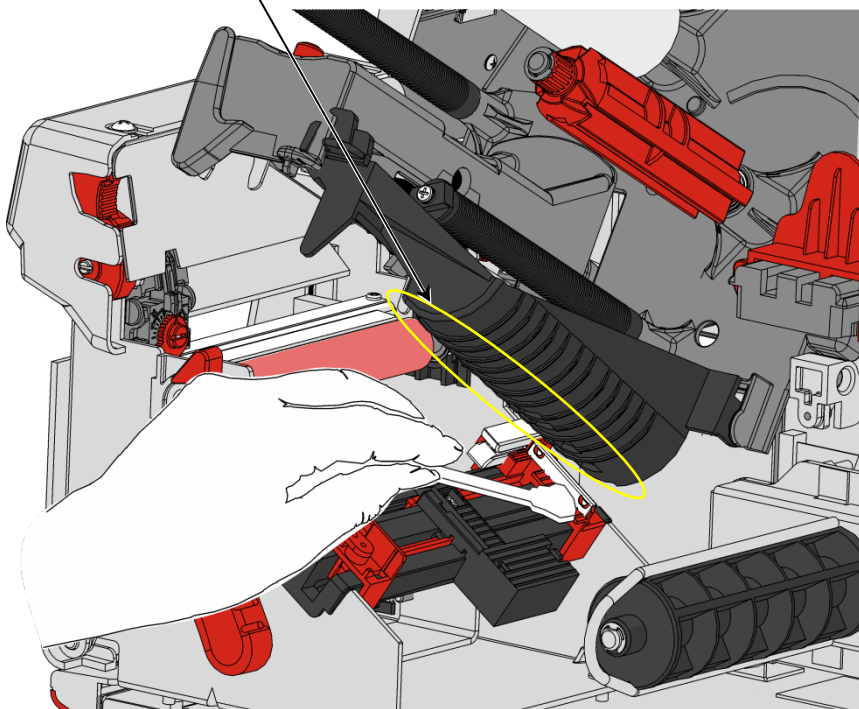
粘着剤の付着は、次のような箇所に見られます。

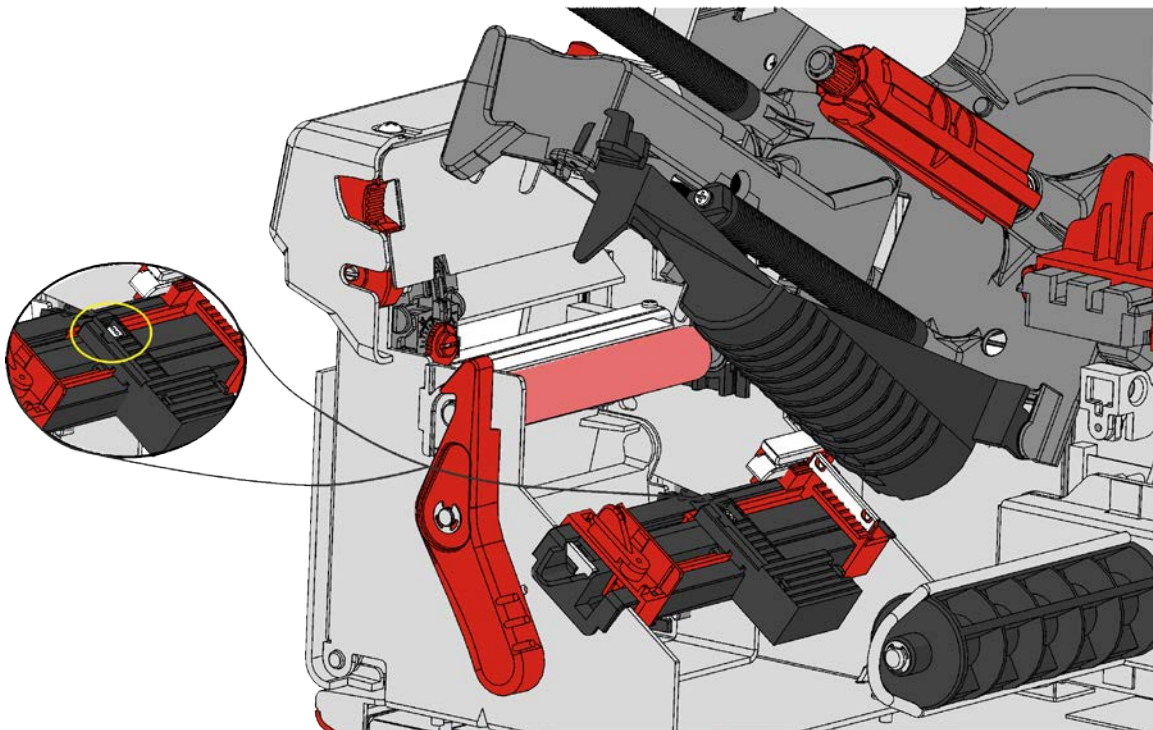
- ◆ 内部用紙ガイドの端
- ◆ センサー
- ◆ ピールバー/カッティングアンビル
- ◆ リボン偏光器の底部
- ◆ カッターの刃および奥行制御ローラー

プリンタのサプライパスをクリーニングするために：

1. パッケージを開けて、粘着剤リムーバースワブを取り出します。スワブのフォーム先端に触れないでください。
2. スワブのフォーム先端を使用して、用紙ガイドの内側の端、センサー、リボン偏光器の下側を湿らせます。

粘着剤が付着する箇所



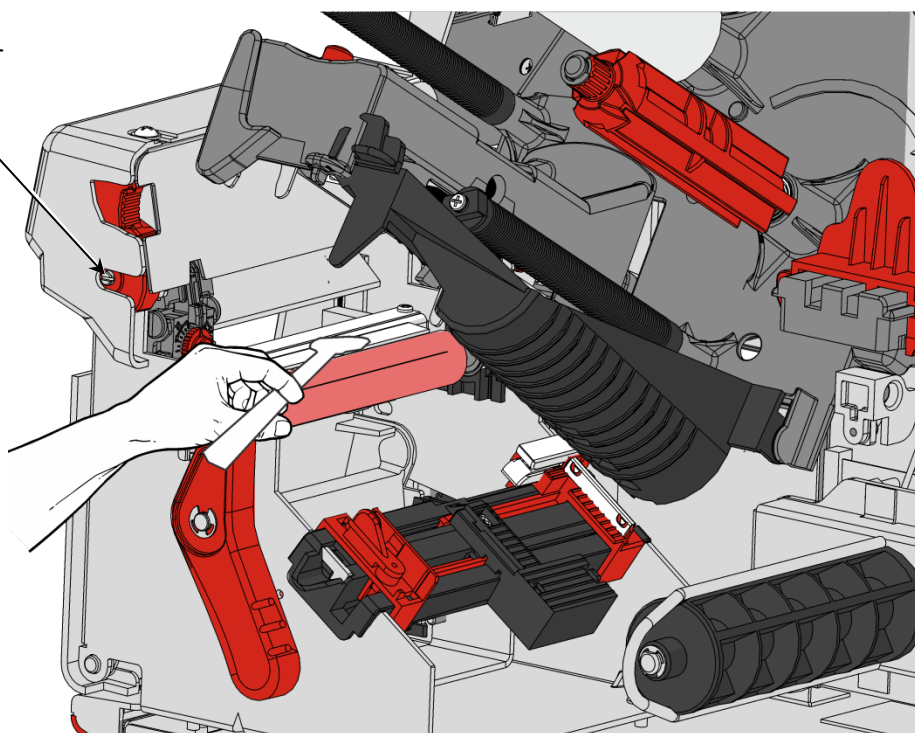


3. 粘着剤リムーバースワブのプラスチックの先端を使用して、柔らかくなった粘着剤を擦り落としてください。粘着剤をコットンの布で収集し、廃棄します。
4. プリンターが乾いてから用紙を装填しなおします。

アンビルのクリーニング

粘着剤スワブのフォーム先端を使用して、アンビルの外側の端を湿らせます。アンビル全体がクリーニングされていることを確認してください。小さいマイナスドライバーで、カッターカートリッジのスクリューを左右に回し、カッターカートリッジを妨げにならないようによけて、アンビルのもう一方の側もクリーニングします。

スクリューを回します



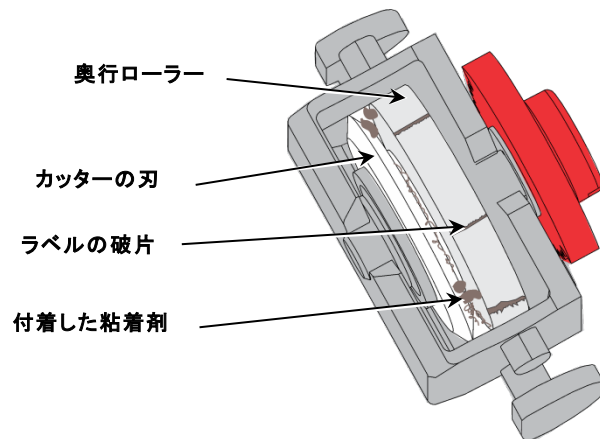
カッターの刃と奥行ローラーのクリーニング

付着した粘着剤(茶色で表示)はカッターの刃(白色で表示)と奥行ローラー(ライトグレーで表示)との間に見られる場合があります。ラベルの破片(茶色で表示)が奥行ローラーに付着し、一様でないカッティングやカットの飛ばしの原因となる場合があります。センサーのクリーニングのプロンプトが表示されたら、カッターの刃と奥行ローラーをクリーニングします。

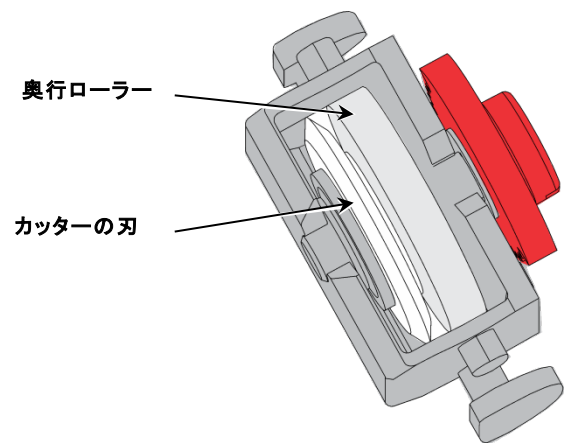
カッターの刃と奥行ローラーをクリーニングするために、カッターカートリッジを取り外します。詳細は、「カッターカートリッジの交換」を参照してください。

カッターの刃、奥行きローラー、および刃と奥行きローラーの間の粘着剤をイソプロピルアルコールでクリーニングします。指で刃と奥行ローラーを注意深く回し、すべてきれいか確認してください。

付着した粘着剤とラベルの破片



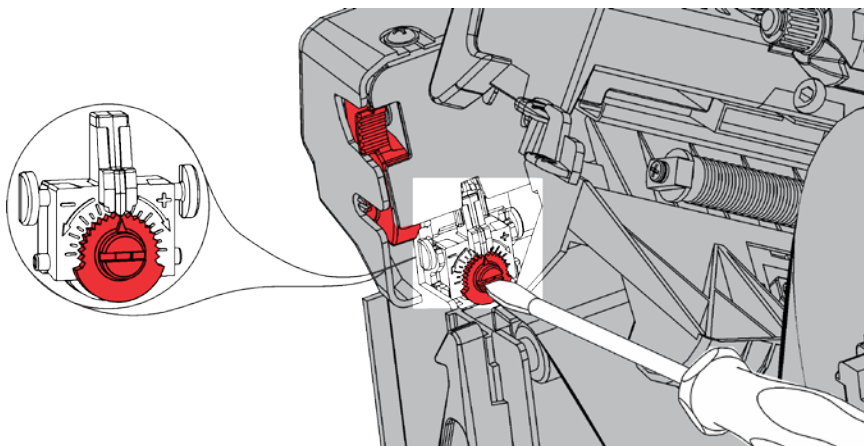
クリーニング後



カットの深さの調整

カッターのカッティングが深すぎたり、または浅すぎる場合は、カットの深さを調整します。ライナーの中またはライナーを通してカッティングするのではなく、きれいにカッティングするために調整します。小刻みな調整を行い、その後プリントし、少数のレベルをカットします。カッターがライナーを通してカットする場合は、さらに調整を続けます。

1. プリンターカバーを開きます。
2. カッターが「ホーム」ポジションにあるかどうかチェックします。ポジションにない場合、詳細については、「カッターのホームポジションへの移動」を参照してください。
3. プrintヘッドラッチを回して、Printヘッドのロックを解除します。
4. Printヘッド部を、所定の位置にロックされるまで持ち上げます。
5. マイナスドライバーで、カットの奥行のダイヤルを調整します。
 - ◆ ダイヤルを反時計方向に回すと、カットの深さが減少します。
 - ◆ ダイヤルを時計方向に回すと、カットの深さが増大します。
6. 一度に「クリック」ひとつずつで調整を行い、カットをテストします。必要に応じて、さらに調整を行います。



カッターカートリッジの交換

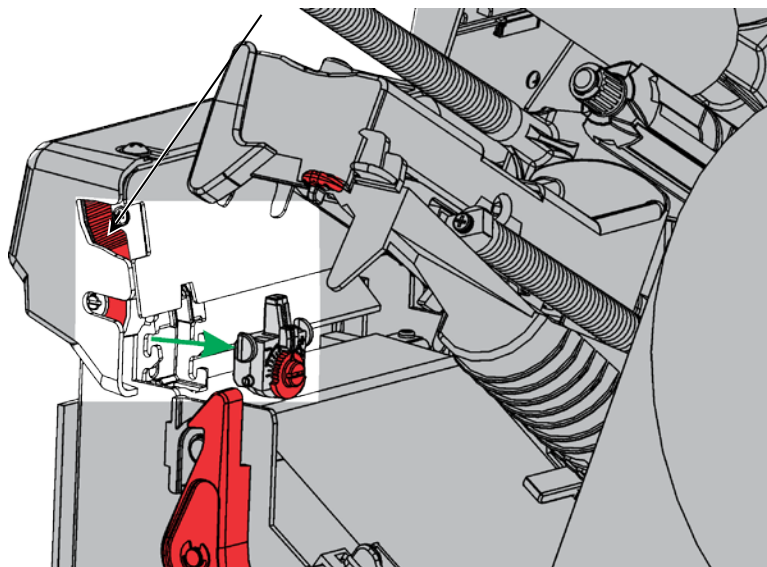
カッターがきれいにカッティングを行わない、またはカットの深さが充分でないなどの場合、カッターを交換する必要があります。交換する前に、推奨されるクリーニング手順やカットの深さの調整を見直してください。これらのことを再検討しても問題が解決しない場合は、カッターカートリッジを交換してください(部品番号 132643)。

カッターカートリッジの交換は、百万カットごとに行うことを推奨します。エイブリ・デニソンの代理店に連絡を取り、新しいカッターカートリッジを購入してください。

カッターカートリッジの交換

カートリッジリリースボタンを押します

1. プリンターカバーを開きます。
2. カッターが「ホーム」ポジションにあるかどうかチェックします。ポジションにない場合、詳細については、「カッターのホームポジションへの移動」を参照してください。
3. Printヘッドラッチを回して、Printヘッドのロックを解除します。
4. Printヘッド部を、所定の位置にロックされるまで持ち上げます。
5. カッターカートリッジを引き出している間、カートリッジリリースボタンを長し続けてください。



新しいカッターカートリッジの挿入。

カッターカートリッジを挿入している間、カートリッジリリースボタンを長し続けてください。

トラブルシューティング

エラーをクリアできない場合は、担当のシステム管理者にご連絡ください。

エラー	解決法
758	ラベル詰まりをチェックするか、サプライパスをクリアするか、用紙を再装填します。このエラーは、オンデマンドモードでラベルの除去が素早すぎると発生する可能性があります。オンデマンドセンサーが接続されていない、または交換する必要があります。テクニカルサポートに連絡してください。
759	カッターが作動していません。テクニカルサポートに連絡してください。
760	カッターをチェックしてください。テクニカルサポートに連絡してください。
785	内部ライナー巻き取りリールがいっぱいです。ライナー巻き取りリールを取り外し、ライナーを廃棄してください。用紙を再び装填し、 ENTER を押して、印刷を続けてください。

用紙の特徴

本カッターの限定的保証は、出荷日あるいは百万回のカットのうち、どちらか先に発生するものから一年間です。百万インチは、エイブリー・デニソンが承認した用紙を使用した場合のみ、保証が有効となります。EcoCut™ の用紙に付いての詳細は、エイブリー・デニソンの代理店にご連絡ください。

用紙幅:	最小 0.75 インチ(19 mm) 最大 4.0 インチ(101.6mm)
カット長:	最小1.50インチ(38.1 mm) 最大6.0インチ(152 mm)
用紙厚さ:	ライナー: 1.5 mils~2.5 mils ラベル: 2.0 mils~3.5 mils

